

教職員アンケート調査(追加資料)

本資料では、アンケート調査に際し教職員の皆様に提示した資料1について、資料5 平面図（基本案）改訂版に反映した内容について、取まとめています。

また、アンケートの自由意見で寄せられたもののうち、今回の基本設計ではなく、今後の実施設計で検討していく内容であったり、本校改築の範疇を超えているものについては、最後に集約しました。

1. 校庭の遊具や飼育小屋等

(1) 校庭遊具..... 8 件

校庭遊具は必要との意見と、既存遊具の整備を求める声があったことから、既存のものを中心に、校庭周辺に配置する案として作成しました。

(2) 飼育小屋..... 7 件

動物アレルギー、ネズミの発生、鳴き声や臭いなど、多くの課題の指摘がありましたので、支障のない場所や動物の種類、対策手法等を含めて再度検討することとし、一旦、図中への表記を見合わせて案を作成しました。

(3) 水場（ビオトープ等含む）.....8 件

安全対策や衛生面、蚊などの害虫発生と、課題が多く指摘されましたが、亀やメダカ、ヤゴといった生き物の飼育場所として、整備を支持する意見も寄せられました。

雨水浸透機能を有し、環境学習にも活用できる、降雨時に出現するレインビオトープ整備の案もありましたので、水場は課題が解決できる目処が立った際は一体的に整備できるよう配置案を表記しつつ、対策が難しい場合、水場は水槽等に切り替えることも視野に入れて、検討できるよう作成しました。

(4) その他..... 2 件

学年別の菜園、植木鉢の置き場についてご提案がありましたので、植樹等配置とバランスをとって、日当たりのよい東側に案を作成しました。

2. 校庭の人工芝..... 18 件

人工芝の検討案については資料2に記載しました。熱対策のスプリンクラーなどの配置については、今後検討するものとしています。

人工芝で整備する場合は、100mトラックと50m走路について工事でのペイントを予定するほか、先生方の意見を伺って調整し、運用しやすいラインやマーカー設置を検討してまいります。事後のライン引きは、エッグパウダーなどで対応することが可能です。また、一輪車使用は急旋回を頻繁に行わなければ、すぐに傷むことはありません。

(1) 人工芝を整備しないスペース 2 件

校庭の周辺部で、動線としても運用しやすい場所に人工芝以外の舗装を整備する場所を設け、かまどベンチの整備で防災訓練等の活動に支障がでないよう、案を作成しました。

また、まちかど広場でも防災炊き出しの対応は可能です。

放水訓練などについては、放水車等が入る場所に養生シートを敷くことで訓練に対応することが可能です。

(2) その他 5 件

耐久性とマイクロプラスチックについては資料2のとおり対応しています。

また、児童が芝を抜いたりした場合の部分補修は可能です。

3. 一足制 7 件

現時点では選択肢の一つとしている段階なので、昇降口の広さについては、将来推計に基づき、児童及び教職員数について十分な下足入れが整備できるスペースとしています。

4. 教室の配置 18 件

1階に管理諸室を配置し、その上階に普通教室等を整備する内容を支持するご意見が多かったことから、基本プランで案を作成しています。

低学年については、職員室や保健室隣接を希望する声もございましたが、児童の飛び出しや外部侵入者対策として昇降口から離れた場所を求めるご意見も散見されましたので、安全を優先した配置にしております。

理科室を中心とした一部特別教室について、配置の関係から若干狭い場所があったため、見直しを行いました。

教室で囲んだ中央に階段と階段室があり吹き抜け部ができるため、転落防止について資料1で安全対策の案を記載した結果、当該部分の清掃について質問がありました。案のようなガラスとした場合は、長尺棒の先端にはたき等を付けて、埃を取り除く対応が主となります。

5. ワークスペースについて 9 件

雨の日の遊び場や作品展示としてのご意見がありましたので、特別教室前もワークスペースにできるよう、案を作成しました。

普通教室との間仕切り壁については、しっかりとした造りで稼動しやすいものを求める声がありましたので、今後、検討してまいります。

6. 放送室の場所..... 4 件

一般的に放送室は校庭に面して整備されることが多いのですが、杉一小では当該位置に場所を確保することが難しかったため、ご希望を伺うこととしました。

想定通り1F校庭面の希望が多かったのですが、用途についてご説明があり、校庭の状況が確認できることをご希望を満たすことが可能と思われましたので、案では校舎中ほどに設け、校庭の状況を見ることのできるTVカメラの整備を注記して案を作成しました。

7. ラインの整備..... 4 件

現時点で、当初提案とした内容に対し、追加のご希望が少なかったため、今後再度お伺いして追加を検討することとし、今回の追記は割愛しました。

8. その他自由意見について（要約）

教職員の休憩等スペース、子供の様子や授業のアイディアなどを話し合える場、空き時間に集中して仕事ができる場があるとよいのではないか。
教室開放に際しては、子供の安全を最優先に考えてほしい。また、夜間利用者の解錠やインターホンの配置は、対応する体制を基準によく検討してほしい。
オープンな場とした場合、刺激に弱い子もいるので音漏れがないよう、しっかり対策してほしい。
特別教室について（家庭科） ・ガス台、シンクを作業台に配置。また収納できるとよい。 ・衛生面からホワイトボードがよい。また、ICT 投影の場が必要。 ・椅子の大きさや収納（作業中、椅子が不要になるので机に椅子が収納できて、床に脚がつかないものが良い）
帰宅困難者用倉庫は防災倉庫と一緒にの方がよいと思われる。また管理倉庫と合わせて、使いやすさや納品事業者の立ち入りを念頭に、配置をよく検討してほしい。
児童の目線に立った学校となることを希望します。児童の安全確保を最優先に、効果的かつ効率的なものを考えていただけるとありがたいです。
屋上のプール設置は良いと思いますが昨今の気温上昇でプール自体に屋根やドーム、クーラー等を付けないとプールに入れる回数が減るのではないかと思います。
駐輪場は学校利用者のみの利用とできるよう整備し、盗難対策が必要です。また、屋根が必要です。
小学校での事件が多発しているので警備員の常駐は必須だと思う。
ゴミとリサイクルの運搬や作業がしやすいようにしてほしい。

校内に入る事件があったので、外部の人が簡単に侵入できないような鍵や防犯システムが必要。
入退校に際し、カードやQRコードでの校内に入るには個人が特定されるようなシステムが必要。インターホンのカメラは本人確認がとりにくい。
PTA 室は1 階の方がいい。
給食室内の設計や図案や給食室の大きさなどの情報提供を早めに行ってほしい。
エレベーターの大きいもので、2 基あるとよい。
給食搬出入口には荷下ろしの屋根があると食品が濡れずに済むので検討してほしい。また、牛乳冷蔵庫は外からシャッター鍵つきで搬入できるとよい。
プール授業はスイミングスクールに通うという考え方もあると思う。
プール水の管理は自動化できると助かる。
特別教室について（理科） ・机は置くものも多いため、一般的な長方形の実験台で耐熱性のあるものが使いやすい。また、卓上ガスコンロを使用するようになってきたので、ガス栓と無くしてもよいかもしれない。また、給湯器が必要。準備室も同様で、テーブルを置くスペースも配慮してほしい。
用務主事室、事務室、職員室、校長室、図工室、家庭科室、理科室は給湯器が必要です。
バルコニーに栽培用の鉢（朝顔、ミニトマト、花や野菜のプランター）を置けるよう整備してほしい。
植栽の樹種の選定にさいしては、近隣への影響も配慮してほしい。
暗幕管理の観点から、体育館の窓は少なく、小さくしてほしい。また、電動ルーバーは光が入るものがあるため、そのようなことが無いものとしてほしい。
人工芝の場合もラインを引く必要があるので、ラインパウダー倉庫が必要です。また、納入車両が近くに來られる場所がよい。
体育館の舞台照明には昇降装置（手動でも可）を設けてほしい。
児童のみが集まる場所の整備は、安全管理の観点から避けて欲しい。
学校では、日々の授業で様々なものを使用しますが、シーンに応じて使い分ける必要があるため、保管庫や倉庫は十分なスペースを確保する必要があります。
校庭にバスケットゴールを設置する場合は、児童の衝突防止のため、対の設置を避けてほしい。
バルコニーにはしっかりとした転落防止対策を行ってほしい。
図書室は事後に書架の増設ができるよう配慮した造りとしてほしい。
予備の児童机・椅子を収納する倉庫の整備か、高さの替えられる机・椅子の導入を検討してほしい。
そのほか、倉庫など、一部諸室の配置や設えの内容について、回答者間で競合する意見や希望がありました。
そのほか、安全対策の手法や、機器、物品の機能や配置、維持管理の手法等について、提案が寄せられました。

※類似の意見は集約しています。